

広島市歯科医師会だより



Hiroshima City Dental Association

1月号

No.213 (R7.1.16)



歯磨きは コロナインフル 予防なり

行事報告

毎月季節柄注意喚起を促す俳句を募集しています！

令和6年度 学校歯科医協議会	1
第1回 学術講演会	1
第5回 支部長・副支部長会議	2
広島市歯科医師会 クリスマスパティー	3
令和7年 広島市歯科医師会新年互礼会	4

支部だより

中区支部	4
東区支部	6
南区支部	7
西区支部	9

ちよつとイイ話

休日診療保険請求における留意事項について(総務部)	9
『昇給について考えよう』(総務部)	10
平賀源内について書いてみたい。(学術部)	10
広島市歯科医師会会員紹介(厚生部)	11
～ハハ姉妹の学校ニュース《21 時間目》「いろいろな歯みがきの道具」～(地域歯科保健部)	12

各部からの報告

今月の知っておきたいこと(広報部)	13
YouTube(広報部)	15
FM ちゅーピー(広報部)	15

会員ひろば

新入会員紹介	15
会長コラム『笑門来福』年頭のご挨拶	16
12月定例理事会報告	17
LINE 公式アカウント 友達募集	19



被災時や緊急時の会員安否確認のための

LINE 登録をお願いします!!

現時点での登録者数 177/438人 2025.1.6現在



行事報告

令和 6 年度 学校歯科医協議会

日時：11 月 28 日(木)午後 7 時

場所：県歯会館 2 階「ハーモニーホール」

標記の会が中川誠地域歯科保健部副委員長の司会のもとで開催された。

瓜生賢会長の挨拶に続き、学校歯科医・保育園嘱託歯科医を退任される石川潔氏(似島小学校)、窪内信男氏(己斐保育園)、木本極氏(草津保育園)が紹介された。出席の石川氏に瓜生会長より感謝状が贈呈され、退任学校歯科医を代表して石川氏よりお言葉を頂いた。次に、新たに就任する小早川尚史氏(似島小学校)、松村英朗氏(己斐保育園)、濱岡代枝氏(草津保育園)が紹介された。

続いて、細原賢一地域歯科保健部理事より「学校歯科保健が拡充する検診データの集計結果の分析と活用」と題し、健診結果の分析結果を学校歯科保健の様々な場面に活用できることについて、具体例を示しながら説明があった。

講演会として、「人生 100 年 歯と共に コロナ禍を経てつなぐ子供たちの未来へ」という演題で、竹内純子公益社団法人日本学校歯科医会常務理事に講演頂いた。

新型コロナウイルス感染症パンデミックを経て、以前から指摘されていた背景にあると言われる子供の貧困と健康格差がさらに顕著になってきていること。また、学童期の子供だけでなく全世代において歯科疾患の増加傾向があるということから、歯・口の健康を守るためには、

子供の頃からの対策が重要であることが、豊富なデータを示しながら説明された。

歯科保健教育は、目で見て分かりやすい歯・口という教材を活用して、自らの健康は自らが得るものといった健康観を育むのに最適であり、10 年ぶりに改訂された学校指導要領でも「生きる力を育む」という目標があり、学校において学校歯科医の活動は期待されているということであった。講演の後半では、学校歯科健診の信頼度の向上のため、健診基準を写真のスライドを使って分かりやすく解説された。学校歯科医の学校での活動に役立つ実践的な内容で、大変有意義な講演であった。

講演終了後、能美和基副会長の閉会の辞により盛況のうちに閉会した。



講演をする竹内純子
公益社団法人日本学校歯科医会常務理事

第 1 回 学術講演会

日時：11 月 29 日(金)午後 7 時 30 分

場所：県歯会館 2 階「ハーモニーホール」

標記の会が行われた。今回は、田口明松本歯科大学歯学部歯科放射線学講座教授に「パノラマ、CT と MRI による画像診断」と題してご講演頂いた。

講演では、まずパノラマ写真の解剖の話から始まった。色々な組織像が混在するパノラマ写真の読影が、医科のレントゲンも含めて一番難しいのではないかと話されて

いた。種々の解剖学的位置もそうだが、イヤリングや口腔外科において使用されているプレートなどによる障害陰影などがどのように写真に現われるのかをスライドで確認されながら講演が行われた。

次に CT についてお話があった。歯科用 CT は医科用とは異なっており、被爆量は医科より軽減されているが、

軟組織の評価などは難しい。また散乱線をカットできないので普通の CT よりクリアではない画像であり、骨に入っている組織(例えば歯根や過剰歯)は綺麗に見えるが、歯冠のう蝕などは正確には診断出来ない。CT においても切歯管、上顎洞隔壁、大口蓋孔、小口蓋孔等の正常解剖像の説明があった。

その後、MRI の原理の説明があり、顎関節の所見などの解説があった。また MRI の禁忌や気を付ける人等、国家試験で覚えたことの復習にもなった。しかしながら、



最近の国家試験は MRI の画像を出し、「矢印で示すのはどの筋肉か」という問題も出ているので、以前よりは問題の難解度が上がっていることも指摘されていた。

最後に、唾石や嚢胞、腫瘍等様々な病態のパノラマ写真と MRI 画像を供覧して頂き、鑑別の勘所を解説された。

田口教授は元々広島大学病院に勤務されていたこともあり、講演会後は参加者による質問や挨拶等の列ができ、盛会の内に終了した。



(左) 講演の様子 (右) 講演をする田口明松本歯科大学歯学部歯科放射線学講座教授

第 5 回 支部長・副支部長会議

日時：12 月 18 日(水)午後 7 時

場所：広島市歯科医師会「大会議室」

執行部から瓜生賢会長、能美和基副会長、若林大輔副会長、森本慎樹専務理事が出席した。始めに瓜生会長より「今年も残すところあとわずかとなってまいりました。本会の事業は年内クリスマスパーティーを残すのみです。年明けには 4 日に新年互礼会を予定しております。本日も慎重審議のほどよろしくお願いいたします」と挨拶があった。報告、協議事項は以下の通りである。

報 告

中区支部

- 10 月 16 日 第 4 回支部長・副支部長会
- 10 月 22 日 新入会員面談
- 11 月 20 日 第 10 回吉島圏域在宅医療 BCP 勉強会
- 11 月 30 日 江波圏域多職種連携会議
- 12 月 7 日 中 4 班忘年会
- 12 月 9 日 吉島圏域多職種連携会議小委員会
- 12 月 17 日 江波圏域多職種連携会議小委員会

東区支部

- 10 月 16 日 第 4 回支部長・副支部長会
- 10 月 17 日 在宅医療研修会

- 10 月 23 日 フェイスネット「TRITRUS」講習会
- 11 月 8 日 東区地域保健対策協議会
- 第 2 回在宅医療・介護連携推進委員会
- 11 月 17 日 東区市民公開講座
- 11 月 28 日 歯周病予防教室
- // 救急蘇生講習会

南区支部

- 10 月 16 日 第 4 回支部長・副支部長会
- 10 月 17 日 保険改正の保険講習会
- 10 月 27 日 第 23 回南区ボランティアフェスティバル
- 11 月 07 日 県立広島病院共催南区支部学術研修会

11月11日 南区の在宅医療連携を考える研修会
 11月20日 翠町包括圏域在宅医療・介護関係者研修会・連絡会
 11月21日 南区支部理事会
 11月29日 新入会員面談
 12月6日 県立広島病院医局主催忘年会
 12月11日 南区支部忘年会および長寿を祝う会
 12月13日 南区医師と訪問看護ステーションとの在宅医療連携研修会

西区支部

10月16日 第4回支部長・副支部長会
 // 「元氣じゃ健診(特定健診等)受診率向上に向けた取り組み」への協力について宮迫西保健センター長と打合せ
 10月24日 西区支部例会
 10月31日 西区6包括合同医療と介護の連携会議

// 佐々木元先生廃院
 11月3日 第40回西区民まつり
 11月20日 在宅医療・介護連携西区地域保健対策協議会講演会
 12月7日 西区支部例会・忘年会
 12月13日 西区在宅あんしんネット事業10周年意見交換会及び懇親会

執行部

- ・令和6年10、11月分の休日診療保険請求における留意事項について
- ・その他

協 議

中 区

- ・マイナ保険証開始における医療機関の留意点について
- ・モバイル端末によるオンライン資格確認について

広島市歯科医師会 クリスマスパーティー

日時：12月21日(土)午後6時

場所：ANA クラウンプラザホテル広島 3階「オーキッド」

標記の会が開催された。今年の「ほいけんたクリスマスショー」には会員、家族、スタッフを含め会場超満員となる478名が出席した。

瓜生賢会長の挨拶に続き、川原正照顧問が乾杯の発声を行った。美味しいフレンチ料理に舌鼓を打ちながら、抽選会が始まり、豪華な景品が当たる度に歓声が上がって会場は大いに盛り上がった。

その後、数多くのテレビ番組にも出演、明石家さんま氏のものまねでおなじみのほいけんた氏のショーが始まった。桑田佳祐、郷ひろみ等名曲の数々を抜群の歌唱力で披露、軽妙なトークとともに来場者を沸かせた。満員の広い会場内を所狭しと練り歩くファンサービスで会場は熱気に包まれ、成功裏に終わった。

執行部では令和7年も様々な福利厚生事業を予定しているので奮ってご参加いただきたい。



(左) 抽選会の様子 (右) ほいけんたクリスマスショーの様子

令和 7 年 広島市歯科医師会新年互礼会

日時：1 月 4 日(土)午後 5 時

場所：県歯会館 2 階「ハーモニーホール」

新年の事始め、恒例の本会新年互礼会が開催された。
新入会員を含め 77 名が出席した。

今年のオープニングは上石子供神楽会による神楽「御崎」であった。子供たちが一心不乱に舞い踊り、楽器を奏でる様は出席者一同に深い感銘を与えた。

森本慎樹専務理事の開会の辞に続き、国家「君が代」ならびに「広島市歯科医師会会歌」の斉唱が行われた。瓜生賢会長の年頭の挨拶の後、山崎健次県歯会会長と岸田文雄衆議院議員、松井一寛広島市長、中本隆志広島県議会議長からご祝辞を頂戴した。

続いて鏡開きと併せて来賓でお招きした方々の紹介を行った。鏡開きでは、(株)小泉本店の「御幸広島特撰」が振る舞われた。

引き続き已年会員である椿田直也氏が乾杯の発声を行い、祝宴が始まった。今年は新入会員の中から濱本結太氏・横山真樹氏・岡崎朋子氏・市川麻梨子氏・室積幸奈氏・藤岡正朗氏・中島康雄氏・佃文蔵氏・森田弘子氏・安藤洋平氏の 10 名が参加し、自己紹介を行った。談笑が続く中、午後 7 時過ぎに若林大輔副会長の閉会の辞で終了した。

今年の新年互礼会も新入会員をはじめ、参加された先生方は最後まで心から楽しい時を過ごされているように見受けられた。来年も会員の歯科医師会への帰属意識を高め、会員相互の親睦等に寄与できるような新年互礼会を企画しますので、今年参加できなかった先生方は来年是非ともご参加いただきたい。



(左) 挨拶をする瓜生賢会長 (右) 鏡開きの様子

支部だより

中区支部

江波地域包括支援センター主催 介護予防教室

日時：11 月 22 日(金)午後 1 時 30 分

場所：「悠悠タウン江波二本松」

標記の会が開催され、光山素夫地域歯科保健部委員が「口腔ケアの重要性」と題して地域の住民 14 名に対して講演を行った。

講演では、まずむし歯と歯周病とはどのような状態であるかを説明し、原因は除去されてないプラークであること、口腔ケアによって除去することで予防しうることを伝えた。動画でスクラビング法やバス法での歯ブラシ

の動かし方、角度を供覧し、歯間ブラシやフロスの使用方法にも触れた。

また、オーラルフレイルについても触れ、要介護状態の前にフレイルとされる状態があり、お口の衰えであるオーラルフレイルから始まることを説明した。これを放置すると低栄養やサルコペニアが進むおそれがあるため、オーラルフレイルの早期発見、適切な介入が重要であり、

健康の回復、フレイルの進行抑制から健康寿命の延伸に寄与しうることを説明した。

オーラルフレイルの予防、改善として残存歯の本数、臼歯部の咬合支持域が肝要であると説明し、日本歯科医師会として 8020 運動を提唱していること、達成できなくとも欠損補綴により口腔機能の回復、維持が可能であることを解説した。

次にオーラルフレイルの様々な症状、その中でも「むせ」は誤嚥の徴候であり、誤嚥性肺炎予防のためにペコぱんだを用いての舌圧トレーニングや、オーラルディアドコキネシスを紹介した。これらお口のトレーニングと

口腔ケアを組み合わせることで高い効果が得られることを説明した。

質疑応答では「差し歯があるのだがこれは自分の歯としてカウントしてよいか?」「電動歯ブラシを長く使用しているがどのタイミングで交換すればよいか?」など多くの質問があり地域住民の口腔内への関心の高さが伺え、本講演は盛況のうちに終了した。

本会ではこのような介護予防教室で舌圧測定器やペコぱんだを活用することにより、短期集中通所口腔ケアサービス利用のきっかけとなる取り組みを行っており、今後も高齢者のフレイルへの移行を予防する啓発を行っていく所存である。

令和 6 年度 江波圏域多職種連携会議

日時：11 月 30 日(土)午後 4 時

場所：大手町平和ビル 5 階「大会議室」

標記の会が開催された。

開会の挨拶は、山本眞一江波圏域在宅医療推進リーダー一医が行い、講師に広島県社会福祉士会の黒木勇治氏を迎え、「見えにくい高齢者虐待の支援について～介護放棄と経済的虐待～」という演題で講演された。

最初に高齢者虐待(ネグレクト)の実態、そして虐待行為の分類などが説明された。次に、虐待(ネグレクト)の事例が示され、どのように対応していったのかが講演された。

つづいて、グループワークへと移行し、高齢者虐待の事例紹介が行われ、その事例に対してどのように対応していくかを様々な職種の視点で検討した。

閉会の挨拶は田邊徹行中区地域保健対策協議会会長が行い、会議を終了した。

なおこの会議には、中区支部より波田佳範支部長、小野由紀子氏、小島將督氏、長谷川聡氏、森田薫氏が出席した。



会議の参加者

令和 6 年度 中 4 班忘年会

日時：12 月 7 日(土)午後 6 時 30 分

場所：「芸州 本店」

標記の会が開催された。

今まで「芸州」という屋号は中区立町の「広島国際ホテル」の中の店舗だった為、数名の会員はそちらの方へ行ったみたいではあるが、現在は工事中につき閉店中とのことであった。

定刻になり、花木清隆班長の開会の挨拶に始まり、来賓の波田佳範支部長の挨拶へと移行し、宴がスタートした。

今年一年を振り返れば、新年早々能登の大地震に始まり波乱の幕開けとなったのは、参加者一同の知れ渡る所

ではあるが、パリ五輪の日本選手団の大健闘や、アメリカメジャーリーグでの大谷翔平選手の大活躍。また広島県においてはプロバスケの「広島ドラゴンフライズ」の年間王者など、未来に向けての明るい話題をもとに、迎える新年がそれぞれにとって素晴らしい年になることを願い、和気あいあいとした雰囲気の中で終始和やかなひと時を過ごした。

定時を迎え、参加者一同記念撮影をおこない、閉会した。



忘年会の参加者

東区支部

東区健康講座 毎日の健康はお口から～いつまでもおいしく食べるために～

日時：11月28日(木)午前10時

場所：牛田公民館 2階「研修室2」

「歯周病と全身の病気の関係」と題した講座が、いきいき大学と共催で東区にお住まいの方を対象に開催された。講師の新谷奈穂子氏が歯周病の原因、治療方法、そして全身の健康との関係をスライドを用いて説明した。休憩に口腔体操を実践し、続いてオーラルフレイル、誤嚥性肺炎についての説明を行った。「歯医者さんに行かないなんてもったいない!」と締めくくられた約1時間の講演の終わりの質疑応答では、電動歯ブラシのことなど、普段疑問に思っておられることをざっくばらんにお話しすることができた。

その後、吉田純子歯科衛生士による「口腔ケアのポイント」をテーマにした講演、ブラッシング指導が行われた。

おいしくご飯を食べて、健康に生活できるお口、体を作る一助になることを切に願った時間であった。



講演をする新谷奈穂子氏

一般社団法人広島市東区医師会・広島市東区地域保健対策協議会 救急蘇生講習会

日時：11月28日(木)午後7時

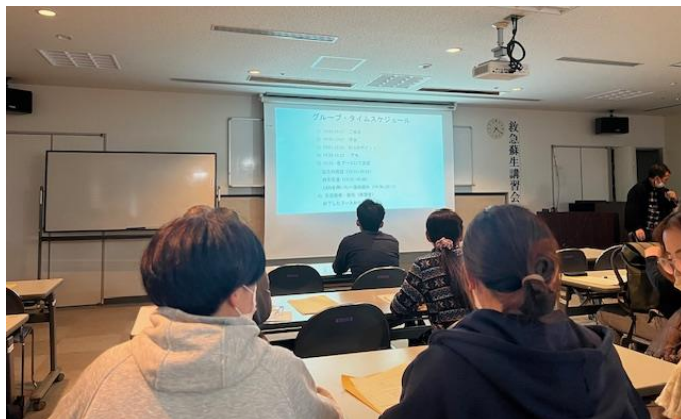
場所：東区総合福祉センター 3階「大会議室」

寺川宏樹 JR 広島病院循環器内科主任部長による「一次救命処置(BLS)一楽しく学びましょう」～事業場における救急蘇生～の講演があった。

その後、各班に分かれて救急蘇生の実技実習が行われた。心肺蘇生訓練用的人形・AEDを使用しての実技を、練習で参加者は真剣に取り組んでいた。AEDを実際に使用したり、心臓マッサージの力加減など体験することは、

自分自身の実りにもなった。このような、救急の場では周りの人たちの協力も重要だということも再確認させられた。

この講習会には、岩井敏之支部長、尾崎昌康副支部長が出席した。



講習会の様子

南区支部

令和6年度 県立広島病院医局会主催忘年会

日時：12月6日(金)午後7時30分

場所：ANA クラウンプラザホテル広島 3階「オーキッド」

梶原充県立広島病院医局長司会のもと、標記の会が開催された。

開会の挨拶

板本敏行県立広島病院長

来賓の挨拶

平川勝洋病院事業管理者

半田徹広島市南区医師会会長

瓜生賢本会会長

眞次康弘県立広島病院副院長の乾杯の音頭で宴が始まり、次々と運ばれてくる美味しい料理の助けもあり、和やかな雰囲気での歓談が続いた。

途中、内田貴光氏のマジックショーで場は一段と盛り上がった。

福原里恵県立広島病院副院長の閉会の挨拶があり、午後9時30分に閉会した。



挨拶をする瓜生賢会長

令和6年度 南区支部忘年会および長寿を祝う会

日時：12月11日(水)午後7時30分

場所：安芸茶寮 2階「大広間利休」

標記の会が伊藤良明氏の司会の下で開催され、総勢27名が参加した。

初めに、竹田茂支部長より開会の挨拶があり、続いて来賓挨拶として、瓜生賢会長より祝福の辞をいただき、延原浩県立広島病院専門診療歯科医に挨拶をいただいた。

次に新入会員の紹介に移った。令和6年度、南区支部は西本聖氏と眞田美由紀氏を新たに迎え入れた。新入会員を代表して、西本氏が挨拶を行った。

続いて長寿を祝う会を行った。

今年は喜寿に、田中政博氏、玉川博氏、中西保二氏、古希に小田正秀氏、木村一水氏、児玉安弘氏がなられた。

諸先生方を代表して、木村氏に竹田支部長よりお祝いの品が贈られた。

そして延原氏の乾杯の音頭によってにぎやかに歓談が始まった。おいしい料理に舌鼓を打ちつつ酒を組み交わし、会員同士の親交を深めた。最後に平井由美副支部長が閉会の挨拶を行った。

なお、この会には本会から瓜生会長と森本慎樹専務理事が出席された。



忘年会の参加者

令和6年度 南区医師と訪問看護ステーションとの在宅医療連携研修会

日時：12月13日(金)午後7時

場所：南区役所別館 4階「大会議室」

標記の会が広島市南区地域保健対策協議会主催により、上綱雅一かみつな内科医院院長の司会の下開催された。

テーマは「大規模災害時における多職種連携について」と題し野島秀樹広島市南区医師会理事の開会挨拶の後、上綱氏による問題提起をするという目的で西日本豪雨の際に当院が経験したという事例紹介があった。

次に三島智隆広島市消防局南消防署警防課救急救急係長消防指令による「もし災害が発生したらどうしますか?」「災害が起きる前にできること、起きた時にできること」と題して講演があった。

災害医療とは、災害によって傷病者数が医療のキャパシティ(受け入れ能力)を超えてしまった状態において、「何をやるか」よりも「何をやらないか」を明確にすることが重要であり、1名の医師・看護師などが多数の患者を診療する必要がある為、患者の重症度を分類し治療の優先順位を決め、医療チームの「組織化」と「役割分担」が必要であり、又、災害被災者において超急性期、亜急性期、慢性期に分けられ、DMAT、JMATが救援する状態が変わってくる。

DMATとは災害発生48時間以内の超急性期に、迅速に現場に派遣される災害時の医療体制作りを普段から訓練している医師・看護師・薬剤師等で構成された専門チームである。JMATとは亜急性期、慢性期時の外傷患者

以外で持病のある患者を主に救援するチームである、と説明があった。

次に在宅患者における大規模災害直後の対応について、災害直後に停電し避難困難な場合を想定した時にどうするか、という事を検討課題としてグループワーキングを行った。

続いて楠真二県立広島病院救命救急センター長による自分自身が被災した場合、どのような受援をしてもらいたいのか考えておく必要があるという旨の話があった。

統括として

- ①事前準備(生活に必要な物資：水・食料・常備薬・応急手当キット・酸素ボンベ・懐中電灯・電池・重要書類など)
- ②ハザードマップ
- ③避難経路
- ④家族・知人との通信手段
- ⑤情報収集の方法(ラジオなど)
- ⑥応急手当の練習

といった普段から災害時に必要な物資を備蓄し、避難計画を確認しておくことが重要である。

最後に福田由美広島県看護協会広島南支部支部長の閉会の挨拶により終了した。

尚、南区支部から竹田茂支部長、近藤令依氏、中川誠氏、山本真理子氏が参加した。

令和6年度 西区支部例会及び忘年会

日時：12月7日(土)午後6時30分

場所：「木松旅館」

標記の会が松原博久副支部長の司会の下、平尾慶太支部長の挨拶にて開催された。

支部例会では主に出務報告、休日診療当番医の確認を行った。

次に忘年会はご来賓の瓜生賢会長、能美和基副会長、若林大輔副会長をお招きし、合わせて30名の参加となった。浅川隆司氏による写真撮影からスタートし、来賓挨拶を瓜生会長よりいただき、豊田眞一氏の乾杯のご発

声で始まった。楽しい宴会が進んでいく中、参加した4名の新規入会者紹介(鵜崎芳光氏、佃文蔵氏、藤岡正朗氏、藤原由起子氏)が行われ、さらにビンゴゲームにて大いに盛り上がり、午後9時、名原行徳氏の閉会の辞で散会となった。

次回支部例会は木松旅館にて2月20日(木)午後7時30分開始予定、参加お待ちしております。



(左) 支部例会の様子 (右) 支部例会及び忘年会の参加者

ちょっとイイ話



耳寄り情報

総務部

休日診療保険請求における留意事項について

現在、休日診療保険請求のレセプトチェックは総務部が主体となって行っております。その際、間違いや気になった点を以下に記載しております。休日診療に出務する際の参考にしていただけなら幸いです。



大井手和久理事

- ・P 急発において歯周病処置を実施したにも関わらず算定のないものがありました。実態に即した算定をお願い致します。
- ・Perico 病名で歯周病処置を算定している症例がありました。歯周病処置は、歯周病の症状の改善を目的とした治療のため Perico での算定は妥当ではありません。

『昇給について考えよう』



平田誠副委員長

新年明けましておめでとうございます。本年最初の総務部からのちょっとイイ話はスタッフの昇給についてお話ししようと思います。歯科医院でのスタッフの給料や労働時間などの労働条件については、経営者である院長が顧問税理士や社労士などと相談し決定していることが多いのではないのでしょうか。先日スタッフから「最近の物価高と昇給が見合っていないのではないですか？」と非常に鋭い質問をされ、私は上手に返事をすることができませんでした。

私が開業した2012年の広島における最低賃金は719円でした。2017年に818円、2022年には930円、そして2024年には1,020円とついに1,000円を超え、開業以来この12年で最低賃金がなんと300円以上も上がっています。仮にパート8時間勤務、月に20日出勤とすると、スタッフ1人あたり年間で576,000円も人件費が上がっています。仮にスタッフを5人雇用しているのであれば、単純計算ですが年間で288万円ほどの支出が増えるということです。

こういった人件費の負担に加え、近年の物価高や感染症対策の影響で、材料費などのコストも確実にあがっています。このような状況下で医院の経営的な負担が重くなる前に、賃上げについて知っておくべきことが2つあります。

1つは、賃上げに伴う、助成金の活用です。賃上げ額に応じて、例えば労働時間の適正化に必要な設備投資をすることで、助成金を受け取れることがあります。助成金の手続きに関しては様々な制約もありますので、専門家である社会保険労務士に相談しましょう。

そして、もう一つは昇給制度の見直しです。もし毎年、スタッフの能力に関係なく一定額の昇給をしているのであれば、一度見直しても良いのかもしれませんが。賃上げに伴って正しくスタッフを評価できれば、歯科医院業務の効率もアップします。評価制度の項目は歯科衛生士、受付、助手といった業種によっても違ってきます。院長の主観ではなく、客観的な評価項目を作ることが大事です。メインテナンスの実施人数や、リコール率、アシスタント業務の質、コミュニケーションスキル、普段の勤怠など一定数達成できていない場合は、昇給に当たらないと判断できます。ただ毎年一定額上がり続ける昇給制度は、スタッフを正しく評価できないばかりか、能力のあるスタッフと頑張っていないスタッフの間に不満が生まれます。適正な評価ができれば、スタッフのモチベーションの向上、維持につながり、優秀な人材の退職を防ぐことができるかもしれません。昇給は経営者にもスタッフにもとても大きな問題だからこそ、この機会に労務問題を解決し、正しく評価し、必要な人件費を払うことが望ましいです。尚、昇給制度の見直しの際には就業規則の改定が必要となりますので、その点に関しても社会保険労務士に相談しましょう。

(参考：厚生労働省ホームページ)

学術部

平賀源内について書いてみたい。



小早川尚史委員長

江戸のコピーライター達の活躍が始まったのは、十七世紀末に始まった「引札(ひきふだ)」からです。

引札とは今で言うちらしや折込み、もしくはダイレクトメールのようなもので、広告の手段としては最も普遍的でシンプルな形態です。しかし、同時に地域や見込み客を選別して、潜在顧客層に集中できる特性を持っています。その「引札」という広告手段が始まったのは具体的に天和年間(1671-1683)頃とされています。

我が国で商業活動に必要な広告の媒体が創始されたと言われているのは奈良時代になります。奈良朝の東西の位置で、店蔵ごとに専売の商品名と屋号表示の「標榜(しるしのふだ)」の提出からと言われています。かの有名な「大宝

律令」で提出することが義務付けられていたからですが、律令に組み込むにあたり僧侶を総動員させる事態になり、商人にも消費者にも全く意味を持ちませんでした。当時の律令が唐の行政を真似たもので、当時の識字率を考慮に入れていなかったからです。ですので、平安末期になるとこの制度も廃れていきます。

商人に利用され始めるのは、八百年後の室町時代だと言われています。その間、広告媒体として活躍していたのは「暖簾(のれん)」です。暖簾の歴史も古く、平安末期には商人によって利用されていたそうです。そして、大宝律令時代に日の目を見ることがなかった文字による広告は識字率が跳ね上がった江戸時代に花が咲きます。

「平賀源内」について描きたいのですが、今回は我が国の「引札」の始まりについて簡単に解説いたしました。

参考文献) 江戸のコピーライター(谷 峯藏 著)

厚生部

広島市歯科医師会会員紹介

厚生部では会員の相互の認識を深めるべく、新入会員の先生を中心にインタビュー記事を掲載していきたいと思えます。

今月は、総務部の周藤巧先生です。それではよろしくお願いします。

Q1. 自己紹介をお願い致します。

2022年3月に南区にて「広島すとう歯科・歯周病クリニック」を開業しました、周藤巧と申します。

広島市立舟入高校を卒業後、一人暮らしに憧れて九州大学歯学部へ入学いたしました。研修医終了後は九州大学病院高齢者歯科・全身管理歯科で入院患者さんの治療や、重度の疾患を抱えていて一般歯科では治療が難しいために当科に紹介された患者さんの治療に携わりました。その後、研修医の半年間お世話になった船越歯科歯周病研究所で8年間勤務医として、専門的な歯周病治療に従事させて頂きました。勤務医時代には日本歯周病学会の歯周病専門医を取得させて頂き、現在は専門的な歯周治療をベースに全顎的な治療を行っております。

Q2. 歯科医師を志したきっかけについて教えてください。

自分自身子供の頃から歯にコンプレックスがあり、なんとなく、歯科には興味がありました。また、資格が必要な専門職に就きたかったことと、細かい作業が嫌いじゃなかったことなど、色々なことを高校生ながら考えて歯学部を受験しました。



(右側) 周藤巧氏

Q3. 子供の頃に歯科医師以外でなりたかった職業があれば、その理由も一緒に教えてください。

中学生くらいのときはプロレスラーに憧れていました。よく友人とプロレスごっこをして遊んでいたため、その憧れも日に日に増していましたが、ある日 YouTube で新日本プロレスの練習風景の動画をみて、あまりの練習の激しさにプロレスラーの夢は諦めました。笑

Q4. 仕事の息抜きを教えてください。

1人で銭湯に行っておぼーっとするのが好きです。宇品のほの湯には良く出現します。その他には歯科の仕事は好きなので、さらに知識や技術を習得するために県外のセミナーに参加して、その際に色々な先生と



広島すとう歯科・歯周病クリニックのスタッフと周藤巧氏(下段右端)

様々な情報交換をするのもストレス発散になっています。また最近は犬を 2 匹飼ったので、犬と戯れるのも癒しになっています。

Q5. 歯科医師会に入会して良かったことを教えてください。

県外からの U ターン開業だったため、広島にあまり知り合いの先生がいませんでしたが、歯科医師会に入会して様々な講習会で先生方と知り合う機会をいただき、また総務部に所属させていただいたことでも知り合いの先生方がたくさんできたことが良かったと思います。新規指導の際にも様々なご指導を頂いたので、本当に歯科医師会に入って良かったと思っています。

Q6. 最後に 30 年後の自分へメッセージをお願いします。

飲み過ぎに気を付けて、元気で働いていてください。

先生ありがとうございました。これからもよろしくお願い致します。



インタビュアー：八谷文貴委員

～厚生部からのお知らせ～

先生方の趣味に関する記事を募集しております。先生ご自身のこだわりの趣味について、広島市歯科医師会日より 1 ページ分、ご披露いただけますと幸いです。奮ってご応募ください！

地域歯科保健部

～ハハ姉妹の学校ニュース《21 時間目》「いろいろな歯みがきの道具」～



ハハ姉妹の学校ニュース

デジタル版《21 時間目》

広島市歯科医師会キャラクター「ハハ姉妹」

いろいろな歯みがきの道具

みんながいつも使っている歯ブラシ以外にも歯をきれいにする道具はたくさんあります。今回はその一部を紹介します。

【デンタルフロス】

歯ブラシの毛がとどきにくい歯と歯の間のおそうじに使います



【ワンタフトブラシ】

歯みがきをしにくいところや矯正中の歯などに使います



【歯間ブラシ】

デンタルフロスと同じく歯と歯の間のおそうじが得意ですが、歯と歯の間のすきまが広い場所に使います



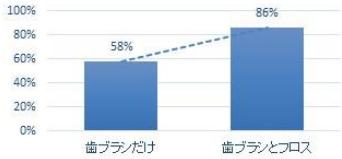
【電動歯ブラシ】

電気の力で自動で歯ブラシの毛が動いてよごれを落としてくれます。ふつうの歯ブラシとはちがう動かし方で使います



歯ブラシとデンタルフロスをいっしょに使うと

歯と歯の間のよごれの除去率



道具	除去率
歯ブラシだけ	58%
歯ブラシとフロス	86%



野坂 覚 先生

歯医者さんからのメッセージ

デンタルフロスなどは歯ブラシといっしょに使うと、よりお口の中をきれいにできますが、きちんとした使い方をしないと効果がありません。
8020を達成するためにも、歯医者さんで歯みがきの道具の使い方をしっかり教わってから使用しましょう。

8020

80歳になっても
20本以上自分の
歯を保とう

活用法の一例。顔写真とお名前はご自由に改変してください。

※今回は地域歯科保健部 野坂覚氏 他が作成いたしました。

ハハ姉妹学校ニュースは、患者さんへの説明の為に作成しております。

PDF は下記 URL または QR コードよりダウンロードしてください。

<http://www.hiroshima-da.com/hahanews>



各部からの報告

広 報 部

記事の詳細確認は自己責任にてリンク先でお願いします。

最新記事はホームページにてご覧ください。各記事の **QR コード** をスマートフォン等で読み取っていただければ、該当記事のページにアクセスできます。(リンク切れはご容赦願います。)

65 歳未満の男性において歯の喪失が腎透析リスクと関連：医科歯科連携の重要性を提起—広島大

<https://www.hiroshima-u.ac.jp/news/87963>

広島大学は 65 歳未満の男性において歯が 23 本未満であることと、腎透析を受けていることが関連していることが明らかになったと発表した。



日本人の慢性腎臓病患者数は、2023 年時点で約 1,480 万人と推計されており、成人の約 7~8 人に 1 人が慢性腎臓病患者とされている。慢性腎臓病が進行すると末期腎臓病に至り、腎透析などの腎代替療法が必要となる。

腎透析患者は、健康な者と比較して未治療のむし歯や重度のむし歯が多く、同様に、歯周病の発症率と重症度も高いことが報告されている。むし歯と歯周病は歯垢によって引き起こされ、どちらの状態も生活習慣の改善や歯科治療によって修正が可能である。むし歯と歯周病は、歯の喪失の主な原因とされており、歯の数は腎疾患患者

の口腔の健康状態を示す指標となる。

歯の数と腎透析受療との関連を調査することで、腎機能が低下している患者や腎透析を受けている患者の口腔内を適切に管理することの重要性を裏付ける貴重な知見となる可能性があるとして研究グループは発表している。

考察

口腔衛生と全身疾患の関連が新たに示された研究内容であったと思いました。今後の医科と歯科の連携がますます重要になってくると感じました。また、今回の研究の対象者は歯科医師であり、口腔への関心が高い対象群にも関わらず、歯の喪失を起こしているため、全身の健康管理の重要性を感じました。



佃文蔵委員

歯周病治療、3D プリンターで欠損部再生 広島大病院のグループが技術開発

<https://news.yahoo.co.jp/articles/fced2b205e6cc4d8c0aaa8dfe7f898be2b012708>

広島大病院(広島市南区)と再生医療ベンチャーのサイフューズ(東京)は 5 日、歯周病で失われた組織と同じ大きさの細胞の集合体を 3D プリンターで作り、患部に移植して再生させる技術を開発したと発表した。実用化されれば、治療困難だった重症患者への利用が期待される。



ラット実験で、歯槽骨や歯周靱帯(じんたい)の再生を確認。2023 年 3 月に特許を出願し、ことし 9 月に公開

された。早ければ 26 年からヒトでの臨床研究で安全性などを確かめ、29 年ごろの実用化を目指す。

考察

歯周再生治療における新たな開発が広島大学から発表されたことは大変誇らしいことだと思います。是非とも臨床応用に向けて迅速に更なる研究が進んでいくことを期待します。



浅野真弥委員

「医療従事者賃上げの財源」ベースアップ評価料の算定で歯科診療所に交付金 18 万円 厚生労働省

<https://www.whitecross.co.jp/articles/view/3390>

厚生労働省の令和 6 年度補正予算案では、賃上げや生産性向上を目的とした取り組みを支援するため、ベースアップ評価料を算定している医療機関を対象に、設備導入など生産性向上に資する経費を補助する給付金が盛り込まれた。



この交付金は、賃上げ等のための生産性向上の取組を

支援し、医療人材の確保・定着を図ることを目的として制定され、ベースアップ評価料算定機関に限り、以下の通り交付金が定められた。

- ・病院・有床診療所：4 万円/病床数
- ・診療所(医科・歯科)・訪問看護ステーション：18 万円/施設

交付金は、生産性向上・職場環境整備等に使用されるイメージで、歯科における例としては、以下のような取り組みが挙げられている。

ICT 機器の導入による業務の効率化

・職員間の情報伝達の効率化(チーム医療の推進)：タブレット端末、離床センサー、インカム、WEB 会議設備等の導入

・清掃業務：床ふきロボット

・院内監視業務等の効率化：監視カメラ等の導入
考察

この交付金の申請方法については、今後詳細が発表される予定であるとのことです。ベースアップ評価料を算定されている先生方は、今後の厚生労働省からの情報をご更新ください。



柄博紀委員

ガムを噛むトレーニングが食道がん術後の誤嚥・発熱予防に有用—岡山大

<https://www.glifepro.com/news/20241205/gum-chewing-training.html>

岡山大学は、食道がん手術前後の「ガム咀嚼トレーニング」が、術後の口腔機能低下や、発熱などの術後合併症予防に有用であることを世界で初めて確認したと発表した。食道がん手術は、誤嚥などの術後合併症リスクが高い手術である。術後は口腔機能が低下し、サルコペニア、フレイルが急激に進行するため、術後合併症の予防は重要な課題となっている。今回の研究では、術後感染予防の口腔清掃に加えて、「ガム咀嚼トレーニング」が口腔機能を向上させ、合併症を予防する可能性があること示された。また、このトレーニングが誤嚥リスクの高い術後の食道がん患者にとって安全で有効であったことから、誤嚥などの口腔機能低下に悩む高齢者への応用も可能と



考えられ、フレイル対策の一つとして、健康長寿社会に役立つと期待できる、と研究グループは述べている。

考察

食道がん手術と口腔機能低下の関連は知識としてなかったもので、非常に勉強になりました。また、咀嚼が大切なことはもちろん理解していましたが、この研究で咀嚼と口腔機能向上の関連性がデータとして示されたことで、近年よく話題にあがるオーラルフレイルの予防対策として、日常臨床でも高齢の患者さんに簡単に安価に行える「ガム咀嚼トレーニング」を推奨してみたいかがでしようか。



永井亮委員

電子処方箋の導入薬局で「処方と異なる医薬品」が表示されるトラブル、福岡厚労相「健康被害が発生しうる」

https://www.yomiuri.co.jp/yomidr/article/20241221-OYT1T50031/?catname=news-kaisetsu_news

電子処方箋システムの導入薬局などで処方と異なる医薬品が表示された問題で、福岡厚生労働相は 20 日の閣議後の記者会見で「健康被害が発生しうる大変重要なものだ」との見解を示した。全国の医療機関や薬局に一斉点検を依頼済みで、「国民に必要な医薬品を確実に届けられるよう万全を期したい」と述べた。



考察

一斉点検をしても、システム上や通信上のミスが起きる可能性は残りますが、今後診療所や病院などほとんどがこの電子処方箋を導入していくことになるでしょう。その時にシステムに頼って安心することなく、二重三重のチェックが必要だと考えます。



小林裕子副委員長

【公式】広島市歯科医師会広報 チャンネル

ぜひご視聴ください。チャンネル登録をお願いします。



11月6日放送分

「入れ歯やブリッジのお手入れ方法」

光山素夫氏

<https://x.gd/7nCW3>



11月20日放送分

「大人の矯正治療」

尾山奈々子氏

<https://x.gd/TqHBd>



FM ラジオ「FM ちゅーピー76.6MHz」



FM ラジオ「FM ちゅーピー76.6MHz」サイマルラジオ

「お口の健康広場デンタルパーク」 広島すまいるパフェ 第1・3水曜日午後0時50分から

1月15日放送分

「補助清掃用具の併用を」

大塚道征氏



虫歯にならないためには、虫歯になりやすいところに注意する必要があります。一つ目は、歯と歯の間。二つ目は歯と歯茎の境目。そして三つ目は奥歯がかみあう部分の溝です。歯ブラシだけでは60%程度しか汚れを除去できません。歯間ブラシやデンタルフロスなどの補助清掃用具も併用しましょう。歯科医師の大塚道征さんが話します。

1月29日放送分

「歯周病と糖尿病の関係」

江盛顕司氏



お口の病気である歯周病と血糖値が高くなる糖尿病という二つの病気は、一見関係のない病気のように見えますが、実は深い関係があります。歯周病を治療すれば糖尿病の改善も期待できると歯科医師の江盛顕司さん話します。

会員ひろば

新入会員紹介



森田弘子

広島市歯科医師会の皆様におかれましては、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

この度、東区で「光町公園前歯科」を開業させていただきます森田弘子と申します。

私は2016年に広島大学を卒業後、広島市内の歯科医院で勤務してまいりました。日々の診療を通じて、患者様との向き合い方や技術面など、多くのことを学びました。特に、以前勤務していた医院の先生方には、何もできなかった私に一から丁寧に指導いただき、診療で躓いた際には温かい励ましのお言葉をかけてくださいました。そのお言葉は今でも私の支えとなっています。感謝の気持ちを忘れずに、これからも精進してまいりたいと考えております。

まだまだ未熟者ではございますが、歯科医師として地域医療の一助となれるよう、日々努力を重ねていく所存です。また、広島市歯科医師会の一員として、微力ながら先生方と共に活動に参加し、地域の皆様から信頼される歯科医療の提供に努めてまいります。今後とも、何卒ご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。

新年あけましておめでとうございます。今月のコラムは新年互礼会での挨拶を掲載したいと思います。本年もよろしくお願いいたします。

令和7年新年互礼会開催にあたり、一言ご挨拶を申し上げます。

会長コラム (第18回)

笑門來福

年頭のご挨拶

瓜生 賢

昨年は年頭より災害や事故のニュースが飛び込み、波乱の幕開けとなりましたが、今年はつづがなく新しい年を迎えることができ、こうして皆様と親しくご挨拶を交わし合えることを嬉しく思います。こどもたちによる神楽も新春にふさわしい荘厳さで、とても微笑ましくもあり、心洗われる思いで拝見いたしました。上石神楽団のみなさん、ありがとうございました。また、大変お忙しい中ご臨席を賜りました岸田前総理はじめとするご来賓の皆様に、心より感謝申し上げる次第です。

さて、今年の干支は「乙巳(きのとみ)」となります。

乙は「草木が芽吹き、成長を始める様子」を表し、巳は「熟成と脱皮」を象徴しています。この乙巳の年は、成長を続けながらも、古い殻を破り新しい自分を切り開く年とされています。

昨年はさまざまな困難もありましたが、皆さまのご支援とご協力のおかげをもちまして、私も広島市歯科医師会は着実に飛翔への一步を踏み出すことができたと考えています。本年は、乙巳の意味する「成長」と「変革」を胸に、互いに力を合わせ、この新しい年を実り多いものとするために、さらなる飛躍を目指して会務執行に取り組んでまいります。

この執行部も令和5年の総会にてご信任いただいてから1年半が経過いたしました。会員の先生方のご理解とご協力を賜りながら、これまで厳しい環境におかれながらも会務を執行してることができました。とはいえ、未だ道半ばでございます。執行部一同、これまで以上に努力し、会員の先生方のため、ひいては市民のために、広島市歯科医師会が益々発展できるよう、来期も力を尽くしてまいりたいと思いますので、ご理解を賜りたいと存じます。

結びに、本日ご臨席の皆様、そして本会の会員・家族・従業員のみなさんのご健康とご多幸を心より祈念し、また本年も皆様と共に力を合わせて歩み、新たな一年を素晴らしい成果をもたらす年とすることができるようお願い、新年のご挨拶とさせていただきます。

12 月定例理事会報告

「部外報告」

1 1 月 3 0 日	社会保険診療報酬支払基金再審査
1 2 月 5 日	(県歯)会員サポート室会議
〃	(県歯)理事会
1 2 月 6 日	国保組合理事会
〃	県立広島病院医局会主催忘年会
1 2 月 9 日	(県歯)会費賦課額等検討特別委員会
1 2 月 1 0 日	休日診療専用電話への無言電話に対する被害届提出(広島東警察署)
1 2 月 1 2 日	新規個別指導立会(2名)
〃	広島県医師国保組合・歯科医師国保組合情報交換会
1 2 月 1 3 日	広島県国保連合会歯科再審査部会
1 2 月 1 4 日	参与会
1 2 月 1 4 ー 1 8 日	広島県国保連合会歯科審査部会
1 2 月 1 7 日	広島市連合地区地域保健対策協議会 「新興感染症対策検討委員会について」
1 2 月 1 8 日	迷惑電話対応の為、東警察署員来館電話機撮影
1 2 月 1 9 ー 2 2 日	社会保険診療報酬支払基金審査
1 2 月 2 5 日	迷惑電話の事後報告の為、東警察署員来館

(連盟関係)

1 2 月 2 5 日	ゆざき知事を囲む県政懇談勉強会
〃	石橋林太郎衆議院議員来館挨拶

「総務関係」

1 1 月 2 8 日	学校歯科医協議会
1 1 月 2 9 日	グラクソスミスクライン説明
〃	第 1 回学術講演会
1 2 月 4 日	クリスマスパーティー配席検討会
〃	総務部忘年会
1 2 月 5 日	第 40 回おくちの健康展主催者会議
1 2 月 7 日	西区支部忘年会
1 2 月 1 1 日	南区支部忘年会
1 2 月 1 8 日	第 5 回支部長・副支部長会・懇親会
1 2 月 2 0 日	地域歯科保健部忘年会
1 2 月 2 1 日	広島市歯科医師会クリスマスパーティー
1 2 月 2 3 日	上期決算報告及び下期見込
〃	三役会
1 2 月 2 6 日	定例理事会
〃	役員忘年会

(慶弔関係)

1 0 月 5 日	中区支部 後藤眞也氏 中国・四国 地区歯科医師会連合会会長表彰
-----------	------------------------------------

(入会退会関係)

1 2 月 1 1 日	入会前面談(山根悠先生)
1 2 月 1 8 日	中区支部 安藤洋平先生入会

(県歯理事会関係)

1 2 月 5 日	(県歯)理事会
-----------	---------

(1) 総務部 (大井手理事)

1 2 月 4 日	定例委員会
1 2 月 1 1 日	入会前面談(山根悠先生)
〃	(県歯)医療管理部委員会
1 2 月 1 6 日	(県歯)医療管理部小委員会
1 2 月 2 1 日	広島市歯科医師会クリスマスパーティー

(2) 学術部 (花岡理事)

1 1 月 2 9 日	第 1 回広島市歯科医師会学術講演会
1 2 月 6 日	定例委員会
1 2 月 2 1 日	広島市歯科医師会クリスマスパーティー

(3) 厚生部 (谷理事)

1 2 月 4 日	広島市歯科医師会クリスマスパーティー 配席検討会
1 2 月 6 日	県立広島病院医局会主催忘年会
1 2 月 9 日	(県歯)会員賦課額等検討特別委員会
1 2 月 1 0 日	定例委員会
1 2 月 1 2 日	(県歯)福祉厚生・育成部 常任委員会
1 2 月 2 1 日	広島市歯科医師会クリスマスパーティー

(4) 地域歯科保健部

1 1 月 2 8 日	学校歯科医協議会
1 2 月 5 日	第 40 回おくちの健康展主催者会議
1 2 月 2 0 日	定例委員会
1 2 月 2 1 日	広島市歯科医師会クリスマスパーティー

<地域保健> (土屋理事)

<地域連携> (藤田理事)

1 1 月 2 8 日	西区介護認定審査会
1 2 月 2 日	【Web】令和 6 年度第 2 回広島市西区在宅医療・介護連携推進委員会
1 2 月 5 日	西区介護認定審査会
1 2 月 7 日	西区支部忘年会
1 2 月 9 日	新規事業者面談(ほほえみグループ)
1 2 月 1 0 日	中区主任介護支援専門員向け介護予防 ケアマネジメント研修会事前打合せ
1 2 月 1 2 日	西区介護認定審査会
1 2 月 1 3 日	西区あんしんネット事業 10 周年意見交 換会及び懇親会
1 2 月 1 8 日	【Web】広島市在宅医療・介護連携推進 委員会 「在宅医療の担い手の拡大を図る研修 会」
1 2 月 1 9 日	西区介護認定審査会

<学校保健> (細原理事)

1 1 月 2 9 日	令和 6 年度広島市学校保健会会報編集 委員会
-------------	----------------------------

(5) 広報部 (小島理事)

1 2 月 3 日	校正委員会(だより 12 月号)
1 2 月 1 2 日	FMちゅーピー収録
1 2 月 2 1 日	広島市歯科医師会クリスマスパーティー

FMちゅーピー (放送日)

1月15日 「むし歯にならないためには」 大塚 道征 氏
1月29日 「歯周病と糖尿病の関係について」 江盛 顕司 氏

(6) 広島市歯科医師会ホームページについて

ホームページアクセス数	
一般サイト 訪問者	不明
ページビュー	不明
会員サイト 訪問者	不明
ページビュー	不明
LINE 公式アカウント	登録者数 12月23日 177名

(7) 特別委員会

12月26日 新興感染症対策特別委員会

(8) 救急蘇生委員会

(9) 選挙管理委員会

(10) 各部事業計画について

(11) 歯科医療安全相談

12月8日 休日診療専用電話への無言電話50回以上
10日 (広島東警察署に被害届)
12月13日 相談 節日年齢歯科健診の健診内容と
保険請求の対応について(70歳女性)

「協議事項」

- (1) 入会について (3 名)
南区支部の小野裕貴氏の入会について承認、南区支部 1 名、西区支部 1 名継続審議中
- (2) 新年互礼会について
内容について確認
- (3) 学校歯科医の交代について (仁保小)
平井由美氏の後任に林内優樹氏を推薦することを承認
- (4) 金融商品の案内について
内容について協議・案内をしないことに決定
- (5) その他
協議会学術講演会について協議

「その他」

特になし

広島市歯科医師会ホームページ

<http://www.hiroshima-da.com/>

会員専用ページ

ユーザー名 : Futaba

本会PASS : 2622662

協議会PASS : welfare

広島市歯科医師会の住所及び連絡先

732-0057

広島市東区二葉の里3丁目2番4号

広島市歯科医師会 TEL : 082-262-2662

FAX : 082-262-2668

休日診療専用電話 TEL : 082-262-2672

投稿記事締め切りは**毎月 25 日**です。

ご協力をお願いします。

事務局までメール(上記)投稿

お願いします。



会員の皆様へ

広島市歯科医師会だよりに関するご意見やお問い合わせは、各記事に担当部がある場合は、担当部の理事
あてにお願いします。それ以外については、広島市歯科医師会事務局ないしは広報部担当理事小島将督まで
お寄せ下さい。

広島市歯科医師会事務局

E-Mail: hiroshima@dentalpark.net

広報部担当理事 小島將督

E-Mail: kojima.d.c@icloud.com

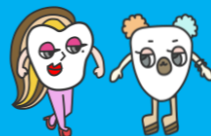


LINE 公式アカウント 友達募集中！



「@698zzzkc」で検索

このアカウントは非公開のものです。
広島市歯科医師会会員にのみ配信します。会員のみ登録をお願いします。
登録後のウェルカムメッセージに会員氏名を必ず返信してください。



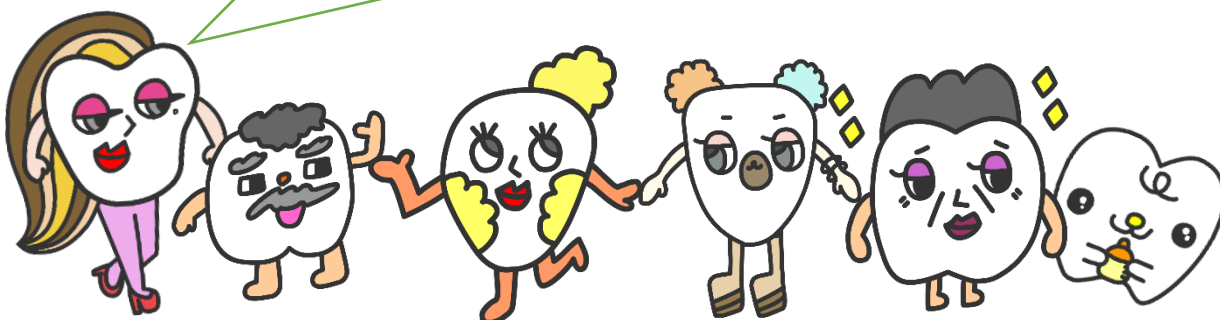
今までの配信内容

- 1 1 月 2 日 配信 大雨に伴う被害状況の確認について
- 1 2 月 6 日 配信 広島市子ども医療費補助制度の制度改正について

新規登録時に管理者側には登録した方の情報は届きません。必ず「自分の名前」「自分の診療所名」を
下段のテキストボックスに入れて送信してください。



公式スタンプよろしくお願いします！



スタンプの利用は市民の皆様への歯科分野啓蒙の一環としてお考えいただけたら幸いです❤️

広島市歯科医師会 Facebook・Instagram 開設



登録ならびにいいね！
お願いします☆

